

会議録

会議の名称	令和6年度第3回座間市子ども・子育て会議		
開催日時	令和6年12月4日（水） 14時55分～16時45分		
開催場所	市役所5階 5－2会議室		
出席者	大下会長、菊地副会長、中村委員、飯田委員、高松委員、山本委員、小多喜委員、浜田委員、麻生委員、阿部委員、内木委員		
事務局	こども未来部こども家庭課（曾我課長、園こども総務係長、柿木こども保健係長、坂上こども相談係長、原主任、植野主事）、株式会社ぎょうせい		
会議の公開可否	■公開 □一部公開 □非公開	傍聴者数	0人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	・座間市こども計画素案について		
資料の名称	資料1 座間市こども計画（素案） 資料1－1 座間市こども計画（素案）のポイント 資料1－2 座間市こども計画（素案）に係る事前質問・意見一覧 資料2 座間市子ども・子育て会議規則及び委員名簿		
会議の結果			
議題	こども計画（素案）について説明、質疑応答を行った。		
その他	本会議への市長の参加、会議の実施時間等について説明を行った。		
議事の詳細			
事務局	○開会 子ども・子育て会議委員12名中11名が出席し、座間市子ども・子育て会議規則第5条第2項により会議が成立。 資料確認、事務局の出席者を紹介後、座間市子ども・子育て会議規則第5条第1項により大下会長が議事を進行。		
事務局	○議題 資料1、1－2を中心に説明。		
委員	＜計画素案 第1部 総論＞ 資料1の6ページ（以下、ページ数は資料1のページ数を記載）、地域子ども・子育て支援事業の量の見込み、実績、確保量について、以前の		

	<p>会議でも質問しているが、分かりづらい表現でないか。注釈を載せてはどうか。</p>
事 務 局	<p>5 ページ冒頭で簡単に触れているが、6 ページの表外にも記載すべきとの御意見と捉えている。紙面の都合等を踏まえながら、検討したい。</p>
委 員	<p>7 ページの「市民のニーズ等」について、一般的なアンケートは回答率 3 割を切らないのが理想だと思うが、今回のニーズ調査結果は 2 割となっている。回答率 2 割で問題ないとした理由を補足記載する必要があるのではないかな。</p>
事 務 局	<p>ニーズ調査結果の速報を取り扱った前回の会議では、回答率が低いものの、大まかな方向性の把握には問題ない旨を会議資料に記載していた。しかし、御指摘の通り、本計画には記載していないので、前回会議の資料を基に、本計画にも追記・記載できないか、検討したい。</p>
委 員	<p>10 ページの「ネウボラざまりん（子育て世代包括支援センター）の認知度拡大」について、勝手に認知度が上昇したということはなく、市がアピールした成果だと考えるが、そうした説明は不要かな。</p>
事 務 局	<p>前回のニーズ調査は、ネウボラざまりんを設置して間もない頃に実施している。子育て関連の手続きをネウボラざまりんで受付している中で、自然に上昇したと認識しており、新たな広告媒体を使用したわけではない。</p>
委 員	<p>回答数について、前回調査が 1 6 7 4 に対し、今回調査は 3 6 2 と非常に減っているが、信頼できる結果なのか。また、この回答数の減少は、市民から市に対する期待や関心が薄れているのではないかな。</p>
事 務 局	<p>調査結果が有効か否かについては、計算式があり、信頼度をどの程度に設定するかによる。例えば、1 0 0 回実施して約 9 5 回同じ結果が出る信頼度 9 5 % を設定するのか、約 9 0 回同じ結果が出ればいいのかとするのか。回答数が多ければ多いほど、調査の信頼性・有効性は高まるものの、やはり調査にどこまでの精度を求めるかによる。そして、今回と前回は比較すると、今回調査は精度が下がっているものの、一般的に 1 0 0 回のうち約 9 0 回は同じ結果が出る計算結果に達しているので、今回の調査が全くもって無効というわけではない。</p> <p>続いて、市に対する関心については、もし市に期待や関心が持てない方</p>

	でも、どのような点が問題なのか、回答しやすいようなアンケートの実施方法の模索を今後の課題としたい。
委 員	このニーズ調査の実施方法や信頼区間について、一つずつ記載できるはずなので、一切記載がないよりも、やはり注釈を入れた方が良いのではないか。
事 務 局	調査精度の記載振りについては、全ての質問に対して細かに一つずつ記載するのか、類似調査をまとめて記載するのか、先の回答と併せて検討したい。
委 員	ニーズ調査結果の各グラフにおいて、丸点線で強調しているような記載があるが、これは今回の調査で顕著に増加した項目に記載しているのか、それとも市が注力する項目に記載しているのか。例えば、12ページの「市の子育て関係の支援に満足していない理由」に対し、「物価が高く経済的な負担が大きい」と回答した割合が前回調査と比較して約25%も増加しており、全選択肢の中で最も増加幅が大きいものの、丸点線で記載されていない。
事 務 局	各調査結果の特徴的な内容については、リード文を記載しており、その内容とグラフ内で合致する箇所を丸点線で強調している。御指摘の通り、一見すると分かりづらい節もあるので、丸点線の説明追記を検討したい。
委 員	11ページの「放課後の過ごし方」について、児童ホームのニーズ拡大は、関係者と接する中で感じるところが強く反映されている。このニーズ調査結果を受けて、具体的な施策が53ページの「児童ホーム（再掲）」という形で掲載されているように見えるが、この『再掲』とは前計画と同じ内容ということか。前計画から一つ進んだような施策や方針があれば、記載してはどうか。
事 務 局	『再掲』については、当該ページ以前に同一事業が記載されているという主旨であり、37ページに記載された「児童ホーム」の内容を、53ページに再度記載していることから、『再掲』と表示したものである。
委 員	16ページの「放課後の時間が楽しくない理由」について、『その他』が最も高く52%である。リード文で簡単な記載があるものの、この最も高い割合には有益な情報が詰まっており、件数も十数件であるので、

- 事務局 もう少し詳細な内容を記載した方が良いのではないかな。
- 事務局 現在、『その他』として多かった意見を三つ抽出して記載しているが、更に細かく記載した方がいいとの御指摘については、調査項目・回答結果から対応可能なので、今一度整理して、記載する方向で検討したい。
- 委員 『その他』については自由回答なのか。
- 事務局 自由回答である。
- 委員 選択肢か、自由回答か、全質問に記載した方がいいのではないかな。
- 事務局 現在、複数回答可の記載はあるが、選択肢なのか自由記載なのかの記載についても、今一度整理して、記載できないか検討したい。
- 委員 『再掲』の記載が多々あるが、どのページの再掲なのか、記載があると分かりやすいのではないかな。
- 事務局 先の児童ホームのように、施策が複数に跨ることは多々あるので、どのページの再掲になっているのか、28から33ページの体系図に記載するのか、本計画第2部の各論で記載するのか、記載箇所と併せて検討したい。
- 委員 『再掲』の話に関連して、本計画をWEBに掲載する際は、リンク先の設定で、クリック・タップでジャンプする設定もできないかな。
- 事務局 該当ページへのジャンプ設定は可能である。しかし、『再掲』箇所で内容が省略されている場合は必要かもしれないが、本計画では、省略せずに同一内容を掲載しているので、あまり必要性がないともいえる。どのページの再掲であるのか、初めて掲載したページを記載する方向で検討したい。
- 委員 29ページ下部にこども家庭センターや妊婦等包括相談支援事業等が、計画への新規掲載による下線表示、かつ『再掲』との記載もあり、非常に分かりづらいのではないかな。
- 事務局 現在『再掲』と記載した箇所については、他の施策に跨っている表現振りへの変更を検討したい。

<計画素案 第2部 各論>

- 委員 52ページの「コミュニティ・スクール推進事業」について、既に実施しているが、新規事業なのか。また、各校の学校運営協議会に温度差が

事務局	<p>あるので、「事業の内容及び方針」に具体的な取組を記載してはどうか。</p> <p>新規事業の表記については、前計画に記載のない事業に付記している。</p> <p>よって、令和7年度以降に新規で開始見込みの事業だけでなく、例えば昨年度に開始した事業も新規としている。また、本計画では、個別事業の方向性を示すのではなく、こども・子育て施策の展開を示したものであり、地域や団体への関わり方等の詳細な方向性について記載の予定はない。</p>
委員	新規事業について、開始年度の記載は可能か。
事務局	どこまで調べられるか不明だが、検討したい。
委員	<p>49ページの子育てサロン、ふれあい自然科学クラブ、子育てフェスティバル等が列挙されているが、総じて市民活動ではないか。これらをまとめて市民活動推進事業とするのであれば理解できるが、市民活動している身としても、市が直接実施している事業と同列で記載されていることに違和感がある。こういった考えの下に記載しているのか。</p>
事務局	<p>担当課に、他事業の記載振りを示しつつ、市民団体等でまとまるのか、それとも団体ごとに細かに記載した同ページの記載振りに他事業が修正すべきなのか、その温度差や理由を改めて調整したい。</p>
委員	<p>一見して、市が主体で実施しているものか、各団体の事業に市が支援しているのか、分かりづらい。例えば、一時預かり事業は、保育園や幼稚園に対し支援しているのであり、この記載振りは市が主体的にやっているように見えるので、配慮して記載してほしい。</p>
事務局	<p>改めて、担当課に記載内容等を確認する際、団体との関係性を踏まえるよう注意を促したい。また、配慮が足りなかった点は、御容赦願いたい。</p>
委員	<p>自身が市民活動している中で、市の事業と思われることもあれば、市のイベントに参加したつもりでも全く市が関わっていなかったこともある。市がどこまで関与しているのかは、結構大事なポイントと感じるので、表現に配慮してほしい。</p>
事務局	<p>市が直接実施している事業は分かりやすいが、委託事業については、本来市で直接実施したいが、そこまで手が伸びないので事業者に実施していたただいているものであり、市の直接実施と同じ扱いになってしまいうところ。非常に線引きが難しい。</p>

委 員	委託事業は市が事業内容をチェックしているので、利用者は安心や安全が保障されているが、一方で有志が慈善活動として市の方針と合致していない考えを普及している事業・イベントも中にはあるので、市が責任を持っているかは大事なポイントである。仮に、市が責任を持ってない事業が並記されているのであれば問題ではないか。
事 務 局	団体や地域の方々が関わっている事業について、目的や内容まで細かに審査した事業を本計画に記載しているのか、という御指摘と受け止めている。今一度精査したい。
委 員	49ページは、公民館や北地区、東地区文化センターの年間行事を並べているので、類似事業が列挙されているだけのよう見受けられる。子育て関係等に分割すれば、まとまるのではないか。
事 務 局	各館・センターが、どの団体と関係があるのかについても、特に重点を置いて聞き取りながら進めたい。
委 員	52ページの「教育相談事業」や57ページの「こども・若者の権利に関する啓発」について、PTA等に関わっていると、特に働いている保護者からスクールカウンセラーが不足しており、相談時間を延長して欲しいとの意見が多い。他市では、コミュニティ・スクールで相談を受け付けている事例も聞いているが、スクールカウンセラーに関する人数や時間の展望は。
事 務 局	担当課に確認して別途回答したい。
委 員	量の見込み及び確保方策について、確保量とは、施設側の確保量なのか、市が施設に対して支援する量なのかを明記できないか。例えば、一時預かり事業について、コロナ前後の実績を踏まえたとの事務局説明があったが、自身の周りでも電話で予約争奪戦との声を聞き、量の見込みが不足していると感じる。この計画案では、ニーズの捉え方への説明や、確保量が財源の問題なのかが分からず、市民はなぜ不足するのかいつまで経っても見えてこない。
事 務 局	量の見込みについては、実際に契約・予約された方の数量をもって推計している。予約は電話でのやり取りが多く、各園でやむを得ずお断りした方の年齢や人数、時間を市では把握していないため、なかなか反映しづらいところ。また、現場では、保育士が不足して一時預かりできないわけではなく、待機児童対策を優先し、施設に余裕があったときに対応

	をお願いしている状況である。差し当たっては、一預かり事業に対応できる園を増やす方向で考えているが、詳細は改めて回答したい。
委 員	断った方の集計が難しいのであれば、一時預かり事業の申請・抽選結果を一括して管理できるようなアプリを導入すればいいのではないか。
	I Tの力を借りて、正確に集計しつつ、現場の保育士も電話対応等の負担を減らすような取り組みを考えてはどうか。
事 務 局	御意見として担当課に伝えたい。
委 員	保育園の量の見込みについて、リード文において、共働き家庭の増加等で申込率が増えるものの、一方は少子化でこどもの数は減少していくとのことだが、具体的な計算方法はあるのか。
事 務 局	まず、申込率については、前計画期間の令和2年度から令和6年度までにおける利用率を算出し、その増加傾向が今後も続くと予想して計算している。また、人口については、前年度0歳の人数が1歳への移行することを前提としながら、転出転入等の社会増減を反映している。よって、各年齢の人口に波があるので、量の見込みは綺麗な階段状になっていない。
委 員	その内容を記載しないのか。
事 務 局	34ページに人口推計の記載があるが、利用率の算出方法、そして推計人口に乗じるとの記載がないとの御指摘かと思うので、掲載方法を検討したい。
委 員	68ページの1号認定で、確認を受けない幼稚園が令和6年度実績1,155人であるのに対して、令和7年度を507人としたのは、何故か。認定こども園への移行を反映したとしても、減少するのは私学助成園ではなく、幼稚園ではないか。
事 務 局	担当課に確認の上、別途回答したい。
委 員	本会議の開催にあたり、事前質問の受付を行っていたが、事後質問の受付は予定しているのか。
事 務 局	次回の会議では、パブリックコメント結果を踏まえた計画原案を審議していただく予定である。この場で全部というのも中々難しいので、会議後に気づいた点等があれば、パブリックコメント、又は担当宛に直接連絡いただければ、計画原案に反映出来るか、一点ずつ考慮させていた

だきたいと考えている。

委 員 パブリックコメントが多ければ多いほどより良い計画になると思うが、パブリックコメントを増やすような取り組みは検討しているか。例えば、こどもや子育て世帯、若者が行くような子育て支援センターや児童館に本計画案を置いてはどうか。

事 務 局 一般的な手法である広報やホームページを予定しているが、物理的な設置場所やＬＩＮＥの配信等のプラスアルファ分は検討したい。

委 員 本日席上配布された、資料１－２の「事前質問・意見一覧」、その回答は市ＨＰに掲載されるのか。

事 務 局 資料１－２の事前質問は、会議で取り扱った資料として市ホームページに掲載予定である。なお、質問・意見に対する回答については、取りまとめ次第、各委員に郵送することとしたい。

委 員 資料として、事前意見等を公表すれば、市民の方も会議の中身をイメージしやすいはず。是非掲載願いたい。

委 員 会議資料の事前送付について、手元に届いたのが会議直前であった。早めに手配できないか。

事 務 局 会議資料の事前送付について、原則として各委員宛に郵送しているが、関係部署がある一部委員については、その担当課を通じて手交等の手続きを踏んでおり、手元に届くまでに更に日数を要してしまった。そうした事情も頭に入れたうえで、早めの到着するよう心掛けていきたい。

＜その他＞

事 務 局 本会議への市長の参加、会議の実施時間等について説明。

委 員 意見なし。

○閉会

事 務 局 次回会議については、日が決まり次第連絡。